

1→10[®]

ワントゥーテン、 味の素(株)「ほんだし[®]」東海工場の インタラクティブ工場見学を企画・制作 ～先端テクノロジーで製造業のDX*に貢献～



XR*やAI*等の先端技術で社会課題の解決に取り組む株式会社ワントゥーテン（本社:京都府京都市、代表:澤邊芳明）は、味の素株式会社「ほんだし[®]」東海工場の新設に合わせて、工場見学の体験設計及び、デジタル技術を導入したコンテンツを企画・制作しました。「知食エンターテインメント」をコンセプトに、プロジェクションによる没入体験やタブレットを活用した体験型コンテンツなど、インタラクティブ性の高いコンテンツによって、工場見学体験をアップデート。来場者の「食に関する知的冒険心」を喚起しながら、お客様との直接のコミュニケーション強化を目指します。

製造業においてDXによる競争力が求められる中、ワントゥーテンは、タブレットを活用したゲーム性のあるデジタルコンテンツ、プロジェクションによる没入体験などを組み合わせたインタラクティブな工場見学を企画・制作、IT技術の活用による顧客への提供価値の向上に貢献いたします。

*DX： Digital Transformation

*XR： X Reality（Cross Reality、Extended reality）

*AI： artificial intelligence



様々な食材カードとオリジナルゲーム筐体を使った体験型デジタルコンテンツ「料理のなりたち」などが置かれたコーナー

■味の素(株) 東海工場 工場見学プログラムのコンテンツ

▼「ミッションムービー」



工場見学の初めに来場者が体験するのは、工場見学の目的理解のための『ミッションムービー』です。本ムービーでは「ほんだし」新聞社の「カツオ編集長」が登場し、来場者を「ほんだし」新聞社の特命記者に任命。「ほんだし」のヒミツを解き明かす」という体験の動機付けを行い、最後には工場見学での

学びを新聞記事にするという、体験のゴールを伝えます。さらに、工場で作られている「ほんだし®」とはどんなものなのか、その概要も伝えることで、これから体験する工場見学への期待も醸成させます。

▼「ほんだし®」タイムズ



『「ほんだし」タイムズ』は工場見学のキーとなる、専用タブレットを活用した体験コンテンツです。ミッションムービーを見終えた「特命記者」たちは、クルーから『「ほんだし」タイムズ』の取材ツール（専用タブレット）を受け取り、まずは「ほんだし」新聞社の「特命記者」として、記者団の名前

や、自分たちの写真を撮影して登録します。その後、体験の要所要所で撮影・取材していき、最後にはオリジナルの新聞記事『「ほんだし。」タイムズ』を作成。工場見学での体験を家に持ち帰ることで、家族にも学びを共有し、振り返ることができます。

▼料理のなりたち



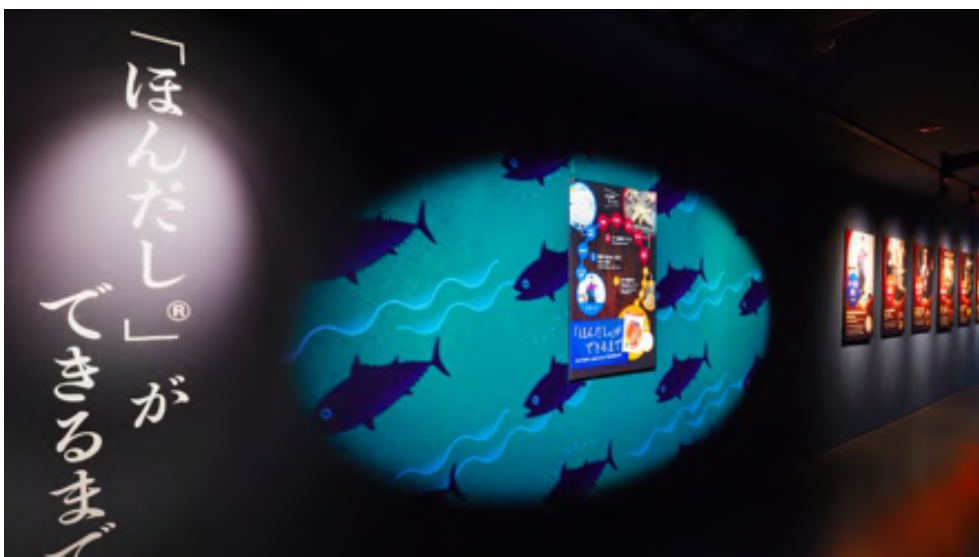
さまざまな料理が、どのような食材から成り立っていて、味の決め手に「ほんだし。」が使われているのかを、カードゲーム的に楽しみながら紐解いていくデジタルコンテンツ。テーブルに設置された肉や魚、野菜や調味料、そして「ほんだし。」などの、様々な食材カードの中から、その料理に使われている食材を選びながら、10種類に及ぶ料理を完成させていくことで、様々な料理にとって「だし（「ほんだし。」）」は欠かせない存在であることを、楽しく伝えます。

▼3種のかつお節



「ほんだし®」の原料の特長は、「ほんだし®」のために燻し分けた3種のかつお節。その違いをクルーの説明と合わせて、没入感のある映像演出でみせていきます。「浅燻し」「深燻し」「極深燻し」、その3種のかつお節の違いを知ったあとは、実際に見比べ、香りを体験し、「特命記者」たちは「ほんだし®」に隠されたヒミツを理解していきます。

▼「ほんだし®」ができるまで



カツオが海で獲られてからかつお節になり、さらにそれが「ほんだし®」になっていくまでのプロセスを、視覚（映像）と聴覚（効果音）を刺激しながら伝えていくコンテンツです。オノマトベ的表現を交えた映像や効果音を通じて、各工程の基本的な役割を理解し、「ほんだし®」ができるまでの流れや工場の機能を楽しく知ることができます。映像を見ながらクルーの説明を受けた後は、実際の工場ラインにてその様子を見学することができ、「ほんだし®」が出来上がっていくさまを深く印象づけます。

■味の素(株)東海工場 工場見学プログラム

工場見学の申込方法や内容の詳細は、味の素(株)工場見学サイトをご覧ください。

<https://www.ajinomoto.co.jp/kfb/kengaku/tokai/>

■味の素(株)東海工場 について



「ほんだし®」を代表とする風味調味料の他、アミノ酸系甘味料、医薬品等を製造しています。2020年8月にはICT、自動化技術を駆使した最先端の新工場が竣工し、「ほんだし®」をはじめサプリメント（「グリナ®」、「アミノエール®」等）の製造・包装の一貫生産を行っております。

■ワントゥーテンについて

最先端テクノロジーを軸に、AI技術を駆使した新サービスの開発や、プロジェクションマッピング・XRなどを活用した商業施設やイベントのデジタル演出などを行っている近未来クリエイティブ集団。羽田イノベーションシティの体験型商業施設「羽田出島 | DEJIMA by 1→10」、前橋市にオープンした知育エンターテインメント施設「ENNICHI by 1→10」、夜の旧芝離宮恩賜庭園や名古屋城でのライトアップイベントなど、日本伝統文化をアップデートする「ジャパネスクプロジェクト」や、パラスポーツとテクノロジーを組み合わせた新しいスポーツエンターテインメントの「CYBER SPORTS プロジェクト」などを展開。また、市川海老蔵氏主演の「歌舞伎座百三十年 七月大歌舞伎 夜の部 『通し狂言 源氏物語』」でのイマーシブ（没入型）プロジェクションや柔道金メダル3連覇の野村忠宏氏と阿部一二三選手、阿部詩選手との柔道イベントでのプロジェクションマッピング演出なども行っている。

<https://www.1-10.com/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

(株)ワントゥーテン 広報 担当：太佐、五明 / E-Mail：pr@1-10.com